

癒しの里 菊池

https://www.facebook.com/kikuchicity

新年のごあいさつを 申しあげます

新年あけましておめでとうございませう。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。日ごろから、私ども市議会に對しまして深くご理解とご支援を賜り、改めて心より厚くお礼申し上げます。

さて、国では長引く経済の低迷から脱却すべくさまざまな取り組みが行われていますが、これは自治体も同じことで市民の皆さまの声を聞き、多種多様な行政課題を解決していかねばなりません。本市議会も、昨年は社会保障の充実や税財源の確保をはじめ、市民生活に直結する問題について関係省庁に意見書を提出し、国に對して陳情、要望活動を行うなど議会の役割りを進めてきました。

特に、本市の基幹産業である農林業経営が安定しなければ、商工・旅館業をはじめとする地域経済はますます低迷すると考えられます。本年も議会一丸となり、その対策に全力で取り組む所存です。

地方分権の進展に伴い議会の役割りはますます重要になっていきます。議会は多様な住民の代表によって構成された合議制

の機関であり、民主主義の根幹かつ住民自治の根幹を担うものです。住民の意向を踏まえ、市執行機関から出された具体的政策などを最終的に決定し、執行機関の行政の運営などが適法・適正に執行されているか批判、監視することが求められています。

そのためには、市民の皆さまの声を聞き、対話することが最も大事なことであり、昨年は念願だった「議会報告会」を開催することができました。多くの市民の皆さまのご参加をいただき、声を聞くことができました。いただいたさまざまなご意見、ご要望は、今後の市政運営に對し政策提言などを行いながら、議会運営に反映するよう努めていきます。「議会報告会」は内容をより充実して継続して行う考えです。また本市が行財政の健全化に取り組んでいる中で、一昨年「議会改革検討特別委員会」を設置して議会の責任と役割を果たすため審議をしています。その一環として昨年9月定例会で議員定数3人削減の条例改正案を可決しました。

いよいよ本年は合併後10年目を迎えるようになっています。これまで以上に市民生活が活力に満

新年明けましておめでとうございませう。皆さまお元気で新春をお迎えのことと存じます。

昨年は、アベノミクス効果やオリンピックの話など、明るい兆しも見え始めましたが、地方においては本格的な経済回復にはまだほど遠い状況です。また、国内各地での台風被害を始め、世界各地での異常気象が大きな被害をもたらす、安全に對する備えが益々重要になってきました。

さて、昨年4月の市長就任以来、ふるさと菊池市の再興を目指して市政に取り組んでまいりました。この間、多くの市民の皆さまから激励とさまざまな提言をいただいたことに、心から感謝申し上げます。同時に、皆さまの期待の大きさと責任の重大さをあらためて感じている次第です。おかげさまで、昨年は新聞・テレビ・ラジオなどを通じて、本市に関する発信やPRの機会を増やすことができました。また少しづつではありますが見え、マニフェストに向けていろいろなきことが進み始めたところ

です。

農業と観光を今後の発展の両輪として「癒しの里きくち」を目指していく中で、昨年は「本一の桜の里」や「森の中のまち」づくりなど、にぎわいをつくり出すための基盤作りを進めてきました。こうした取り組みの中で、新しいまちづくりに自発的に参加される市民の人々が増えてきたことは、大きな喜びです。本市の持続的な発展のためには、こうした市民の人々の参画が最も重要なことなのです。そのためには、昨年同様、「市長と語る会」のような皆さまとの対話の機会もぜひ継続していきたいと思ひます。

菊池渓谷や菊池温泉に代表される豊かな自然、おいしい水と農産物、そして菊池一族の歴史と文化。本市には一流の素材が揃っています。あとはそれをつないで生かす私たちの知恵と努力次第です。これからの私たちに必要なものは3つの「つ」です。

「つなぐ」 みんなで集まることで、新しい知恵と力が生まれます。

「つなげる」 素材・アイデア・人をつなぐことで、新しい価値が生まれます。

「つづける」 継続こそが力。最も重要で、最も難しいポイントです。

本年は合併10周年と菊池温泉



市民に開かれた
公平・公正な議会運営を目指して

菊池市議会議員 山瀬義也

湧出60周年の大きな区切りを迎え、4月には全国さくらシンポジウムも開催されるなど、本市にとって大きな変化と飛躍につながる年だと確信しています。職員と一丸となって「癒しの里きくち」の実現に向けて心血を注いでまいりますので、皆さまも3つの「つ」を合言葉に、ご理解と協力をよろしくお願ひいたします。

本年が素晴らしい年になりますよう、市民の皆さまのご健康とご多幸を祈念しまして、年頭のごあいさつとします。

平成26年 元旦
菊池市長 江頭 実

「癒しの里きくち」へ向けて
スタートの年！

菊池市長 江頭 実

